

公認会計士・監査審査会の 活動の現状と今後の課題

-公認会計士・監査法人に対する審査・検査を中心に-

公認会計士・監査審査会
事務局長
佐々木清隆



自己紹介

1983年大蔵省(現財務省)入省

**1998年金融監督庁(現金融庁)検査部(局)総括
補佐、企画官**

2005年証券取引等監視委員会特別調査課長

2007年証券取引等監視委員会総務課長

2010年金融庁検査局総務課長

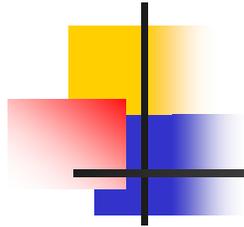
2011年金融庁検査局審議官 兼

公認会計士・監査審査会事務局長



Agenda

1. 公認会計士・監査審査会の組織
2. 公認会計士・監査法人に対する審査・検査の現状
3. 今後の課題



1. 公認会計士・監査審査会の組織



主な業務・権限

1. 公認会計士・監査法人及び日本公認会計士協会に対する検査等
2. 公認会計士試験の実施
3. 公認会計士・監査法人に対する金融庁による懲戒処分等の調査審議

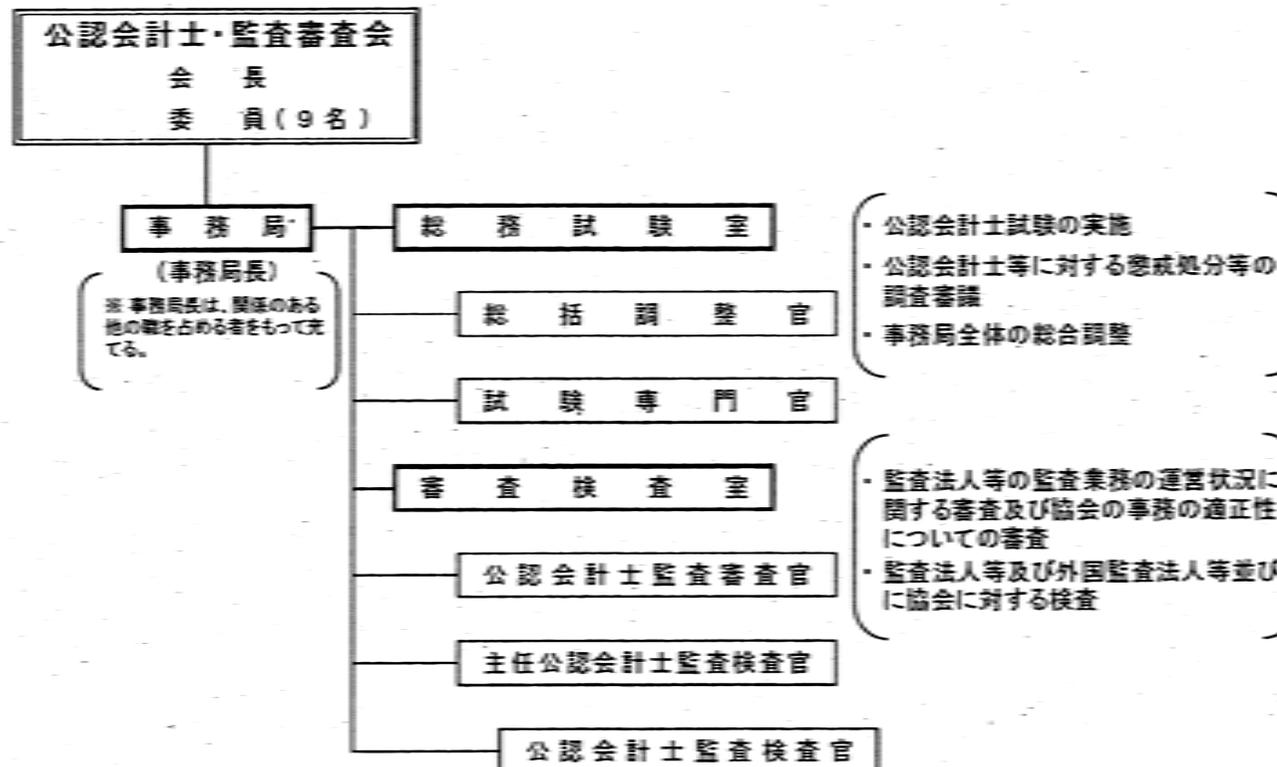


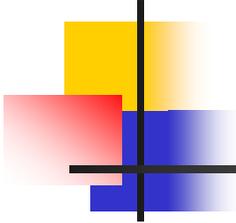
審査会の組織

平成16年4月設置。現在第3期（平成22年4月～25年3月）

- 友杉会長
- 廣本常勤委員
- 非常勤委員（8名）

事務局の構成

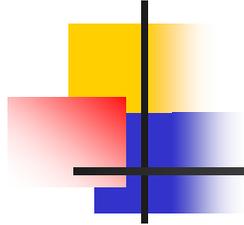




事務局の定員の推移

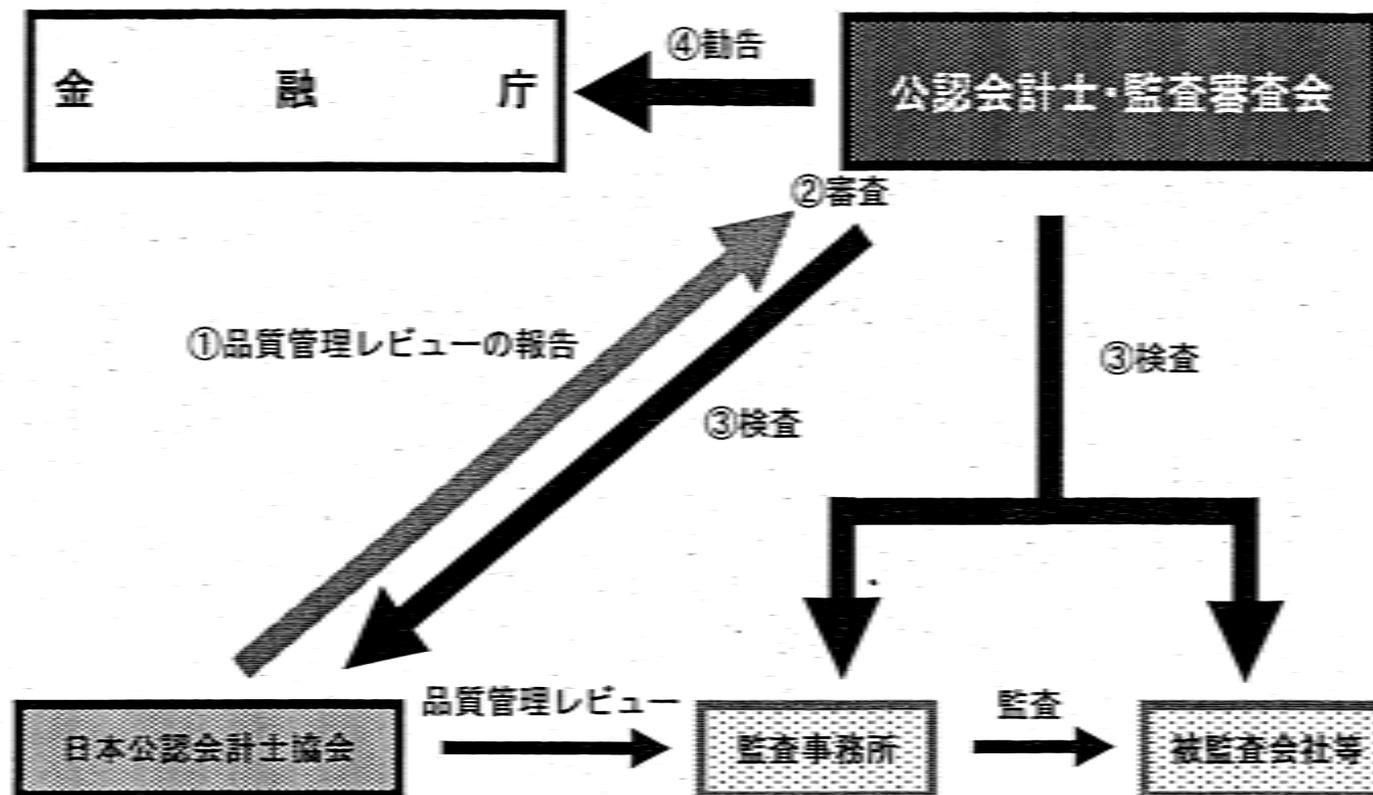
(単位:人、年度末ベース)

	H18	H19	H20	H21	H22
合 計	43	47	51	55	58
総務試験室	12	12	12	14	14
審査検査室	31	35	39	41	44
主任公認会計士 監査検査官	4	4	5	5	7
公認会計士監査 検査官	20	24	26	28	28



2. 公認会計士・監査法人 に対する審査・検査

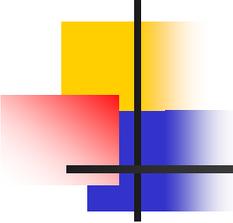
審査及び検査の概要





審査・検査のプロセス

1. 協会品質管理レビューの報告受理
2. 審査：協会からの報告を踏まえ、以下を確認
 - 協会品質管理レビューの運営の適切性
 - 監査事務所による監査業務の適切性
3. 立入り検査：協会、個別監査事務所、その他被監査会社等
4. 金融庁長官への行政処分等の勧告

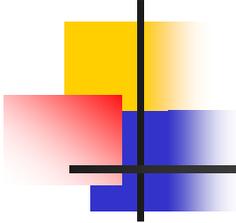


審査・検査の基本方針(1)

(平成22年6月25日公表、23年3月30日改定)

(視点)

- 監査の品質の確保・向上
- 国際的動向への積極的対応
- 内外に対する情報発信

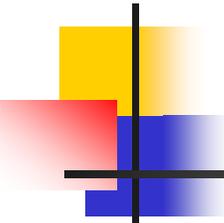


審査・検査の基本方針(2)

(平成22年6月25日公表、23年3月30日改定)

(目標)

- 協会品質管理レビューの一層の機能向上
- 監査事務所・外国監査法人等における監査業務の適正な運営の確保
- 個別監査意見そのものの適否を直接の主眼としない



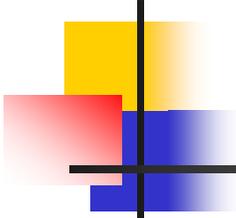
平成23年度審査・検査基本計画 (23年3月30日公表)

1. 大規模監査法人等への検査

- 監査対象上場会社企業100社以上または常勤監査実施者1000名以上：原則実施
- 監査対象として比較的多数の上場会社

2. 中小規模監査事務所

- 監査契約の締結、業務管理態勢の整備、品質管理レビュー後の改善への取組み等の検証



審査・検査の実施状況

■ 審査の実施状況

(平成23年3月31日現在)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
件数	94	140	139	131	120	83	99

(注)平成16年から20年までは事務年度ベース、平成21年以降は年度ベースで集計。

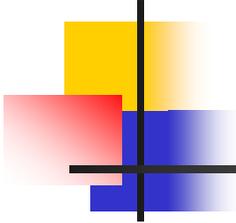
■ 検査の実施状況

(平成23年3月31日現在)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
件数	4	12	16	11	6	7	9

(注1)平成16年から20年までは事務年度ベース、平成21年以降は年度ベースで集計。

(注2)検査は、前年度に審査を実施した先から選定のうえ実施している。



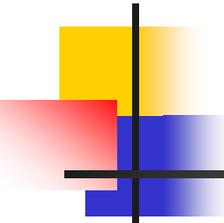
金融庁長官への勧告

- 検査を踏まえた、金融庁長官に対する行政処分等の勧告

(平成23年3月31日現在)

	H17	H18	H19	H20	H21	H22
件数	4	3	5	1	1	1

(注)平成17年から20年までは事務年度ベース、平成21年以降は年度ベースで集計。

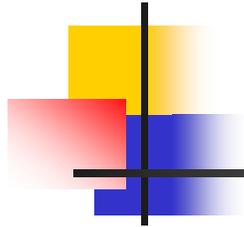


監査の品質管理に関する 検査指摘事例集(平成23年7月)

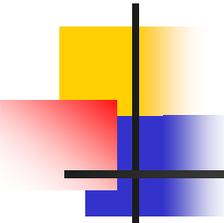
- 検査における主な指摘事例の公表
- 監査事務所による自主的な取組みを期待
- 今後説明会、情報発信の強化の方針

(主な項目)

1. 業務管理体制、2. 職業倫理及び独立性、3. 監査実施者の採用、教育、評価等、4. 監査契約の締結・更新、5. 監査業務の実施、6. 監査調書、7. 監査業務の審査、8. 品質管理システムの監視、9. 共同監査

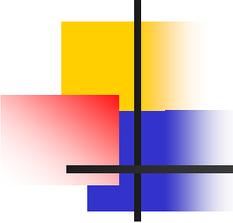


3. 今後の課題



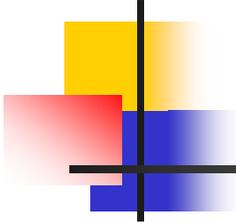
検査の実効性・効率性の向上

- 検査態勢の強化: 質・量両面での強化、研修の強化等
- 審査を含めた検査の事前分析・リスクアセスメントの強化
- 検査結果の活用の多様化: 検査指摘事例集を含めた情報発信の強化等



関係機関との連携強化

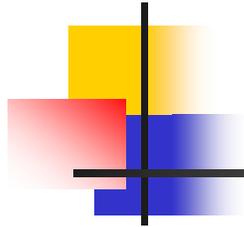
- 日本公認会計士協会(含む地域会)
- 金融庁(企業開示課他)
- 証券取引等監視委員会
- 証券取引所等



公認会計士・監査法人の役割の 広がり

証券取引等監視委員会、金融庁検査局、公認会計士・監査審査会の3者の観点

- 上場企業等の監査；上場企業の不正（粉飾等）との関連、特に不公正ファイナンスの問題
- 金融機関の監査、それを通じた融資先の問題
- 第三者調査委員会：日弁連ガイドライン



Thank you !

<http://www.fsa.go.jp/cpaob/index.html>